

ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2520 回例会

2018.1.10(水) 於 みしまプラザホテル

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤S.ラザリー ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

4クラブ合同新年会

平成 30 年 1 月 10 日

会長挨拶

三島RC会長 高原敏廣

新年明けましておめでとうございます。ロータリアンの皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。土屋ガバナー補佐はじめ沢山のメンバーにお越しいただき、心から感謝申し上げます。

さて、今年は静岡第2分区としての最後の新年例会になります。次年度からは新しい体制のもと静岡第1グループとなり、三島RCが最初のガバナー補佐を引き受けることとなりました。例年通りの新年会ですが、次年度から分区の組織が変わりますので、親睦を深めると同時に次年度に向け頑張りましょう。後ほど、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトからのご挨拶の時間も設けてありますので、宜しくお願い致します。

最後になりますが、本日参加頂いた皆様にとりまして、この新しい年と静岡第1グループにとってより佳き年でありますよう心から祈念して、私からの新年の挨拶とさせていただきます。



出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	15/22 名	68.18%	16/22 名	72.73%
今回	19/22 名	86.36%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：小林、土田、浜村
- ・前々回のMU者
雨宮 演 邦 (12/7 三島西RC)

只今より、お待ちかねの懇親会の時間がやってきました。他クラブのロータリアンと大いに親睦を深めてください。コンパニオンのお嬢様たちとばかり親睦をしないようにお願いします。

さて、4クラブ合同新年会は、聞くとところによると二十数年前からだそうです。本日出席の最年長者の勝又一郎君もこの新年会を始めたころは、たった70歳前後であったと思います。新しい年を迎え、勝又さんの長寿にあやかりたいものです。それでは懇親会を開会します。



佐佐木信綱：「歌人であり国文学者の佐佐木信綱と米山梅吉は、大正7年に歌の指導を受けて以来親友としての間柄であった。」



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2521回例会

2018. 1. 23 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 イン・H.S. ラグビー ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

会長挨拶

会長 長友範充



お久しぶりです。本日の例会は今年2回目、前回は4クラブ合同新年会でしたので、実質的には今年最初の例会でしょうか。

今日は委員会中間報告ということで各委員長の皆様方に、ここまでの委員会事業報告をしていただきます。

少しふり返ってみますと、7月から始まった今年度ですが、8月からポリオ撲滅募金を8・9・10月と3回、10月にはオープンロータリー例会、そして10月に乙訓RC交流、11月には相模原西RC交流、そして12月のクリスマス家族会と、少し忙しい前半でした。

図らずも相模原西RCとの交流も11月になりましたので、クラブとしての事業、また対外的なことは、おかげさまでほぼ終わることができました。ありがとうございました。

この後は2月17日のIMという大きな事業が控えています。土屋ガバナー補佐・飯田実行委員長の基、着々と準備が進んでいます、ご存じのように当クラブが担当する、第2分区最後のIMということで、是非成功裏に終わらせたいと思います。規模的にも会員全員の協力が必要な事業ですので、ここから1ヶ月弱ですが、会員全員一丸となって取り組んでいただきたいと思います。よろしくお願いします。

IMの後は、次年度も始まってまいりますので、次年度の準備を兼ねながら、内的充実、そして特に増強に力をいれていきたいと思います。

この後の委員会中間報告よろしくお願い致します。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	19/24 名	79.17%	20/24 名	83.33%
今回	17/21 名	80.95%	会員総数	23 名

・今回の欠席者：小野、土田、原田、森田

・前々回のMU者：水谷 (12/27 米山記念館委員会)

スマイル報告

親睦友好委員 副委員長 小島昭男

・小林 貞博: 目の調子が思わしくなく、少しお休みをいただいていた。RCで人と触れ合うことが出来るのは、楽しいことでありがたいことと実感しました。

・浜村真由美: 長友先生、先日は、うちのランちゃんがお世話になりました。

・小島 昭男: かげ(インフル?)のため無礼いたします。

(本日のスマイル合計: ¥49,000-)

慶事発表

会員誕生日

土屋龍太郎: 1月1日 山口和祐: 1月16日

小林貞博: 1月25日 水谷隆一: 1月26日

土屋雄三: 1月27日

入会記念日

水谷隆一: 1月6日 小島昭男: 1月17日

古藤田博澄: 1月25日 土屋雄三: 1月25日

奥様誕生日

小林貞博: 11月8日 飯田晃司: 12月25日

山口和祐: 1月10日 土屋源由: 1月11日

小島昭男: 1月11日 水谷隆一: 1月19日

雨宮演邦: 1月29日

結婚記念日

土屋源由: 1月23日

RI 会長テーマ

「ロータリー: 変化をもたらす」

Rotary Making a Difference



米山委員会 雨宮演邦

- ・年2回の例祭を実施。全国より集結して講演会を実施。
- ・春は米山梅吉翁の命日近くに開催、墓参をして頂きます。
- ・秋は記念館創立を記念して、秋の墓参をして頂きます。
- ・4回の運営委員会
- ・奉仕活動 1月20日館内整備等
- ・理事：木内 事務次長：水谷、再役員を輩出している。

公共イメージ向上委員会 山口 和祐

ロータリー財団地区補助金事業が、元々ロータリー活動を地域で知ってもらうための事業である事からも、互いが連携して進める事が大切であります。まず、ポリオ撲滅キャンペーンを伊豆総合高校の皆様と、修善寺駅にて盛大に行いました。その流れで、オープン例会にて地域の有力な皆様にロータリーを体感して頂きました。

フェイスブックなどのソーシャルネットワークサービスを利用して、より一層の知名度アップも研究して参ります。

ロータリー財団委員会 石井政一

・2017年4月21日：国際ロータリー財団に事業計画を提出し、地区補助金を申請しました。結果、2017年8月7日に財団より181,500円が入金となり事業が開始となりました。

・8月8日：伊豆総合高校の校長先生、担当教諭名倉・遠藤先生と下記について打ち合わせを行った。

① 8月26日：修善寺駅西口での伊豆総合高校郷土芸能部による太鼓演奏とポリオ募金を行う事。

② 9月24日：修善寺駅前大掃除とポリオ募金を行う事。

③ 10月20日：サンバレー富士見にて行われるオープン例会の内容

・10月20日：オープンロータリーが行われ、財団プロジェクトの伊豆総合高校と地域貢献の紹介・支援事業が実施されました。

・10月26日にサンバレー富士見にての写真展も終了し、片付けを行った。

・12月6日：国際ロータリー財団事務局に補助金の報告書を提出し、事業は終了。

ガバナー補佐 土屋龍太郎

・ガバナー補佐の役割とは何か？ガバナーを補佐することのほか、クラブ研修リーダーであることを明確化していく。

・会員の義務①出席義務②会費納入義務③ロータリー雑誌の購読（情報交換）

・分区の再編が行われるので、内規の改訂を予定している。



米山記念館次年度運営委員にガバナーより委嘱状を授与。

幹事報告

幹事 土屋雄三

- ・本日は委員会中間発表をお願いいたします。
- ・2月17日IMに向け2月例会は全員参加をお願いいたします。

委員会中間発表

クラブ管理運営委員会 古藤田博澄

クラブ運営の円滑化に向け、以下の通り実施いたしました

- ① 例会プログラムの計画通りの実施
- ② 財団プロジェクト、オープン例会の実施
- ③ IM実施までのバックアップ
- ④ 今季後半の例会ほかクラブ運営の円滑化

親睦友好委員会 中山博司

10/14～15 京都乙訓ロータリークラブ交流家族例会

11/18 相模原西ロータリークラブとの交流例会

12/22 クリスマス家族例会

1/10 4クラブ合同新年会

会報委員会 浜村眞由美

今年度から会報のフォーマット作成し、グループウェアを利用して議事内容入力、写真貼り付け、校正、印刷の流れが出来ました。委員の方々の御協力ありがとうございます。

SAA委員会 中山博司

- ・1月からテーブルメンバーの変更をしていく予定です。
- ・早退する場合にはSAAに声かけして下さい。

インターアクト委員会 竹村淳一郎

・インターアクト研修会が昨年6月4日富士グランドホテルにて開催され参加しました。危機管理研修、インターアクト年次大会、指導者講習について説明を受けました。

・インターアクト指導者講習会が10月29日藤枝順心高校で開催され参加しました。「視覚障害者における読書環境」のテーマでNPO法人藤枝文庫理事長石神利之氏の講演を聞きました。伊豆総合高校の名倉先生も参加され、学校の理解もできているのではないかと思います。しかし2019年度には伊豆総合高校の指導者講習会が当番校となっており、クラブとして生徒たちがいないことが開催可能かどうか心配するところです。

野口英世博士：米山梅吉は大正10年12月13日、野口英世博士をニューヨークロックフェラー医学研究所を訪ね友人の家に同行、日本料理を饗応された（当時54歳）この時の和歌一首「故郷に うとむぜられる々 預言者の とつ國に名を 成りし君かも」



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2522 回例会

2018. 1. 30 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライバー ガバナー 松村友吉
会長 長友範充 幹事 土屋雄三
会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充

寒い日が続いております。またインフルエンザも大変猛威を振るっているようです。ご自愛いただきたいと思います。

今日は伊豆の国市の渡辺副市長においでいただいております。お忙しい中、ありがとうございます。後ほど卓話をよろしく願いいたします。

今月 1 月はロータリーの職業奉仕月間ということで、今日は職業奉仕について少し話をさせていただこうと思います。

ロータリーには現在 5 大奉仕があるわけですが、ご存じのように、職業奉仕についてはここ数年いろいろな議論がされております。

その議論の争点は、簡単に言えば、日本のロータリーの伝統的な職業奉仕の概念と、世界一般での職業奉仕の概念との齟齬とでもいうものでしょうか。

以前からこの問題はあったと思われませんが、特に CLP が導入されたところから、議論が活発になってきたような気がします。

日本での伝統的な職業奉仕の概念は、どちらかというと職業倫理、また奉仕の理念の自分の職業・仕事への適用という感じで、ロータリーの目的の第 2 「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて・・・」とありますが、この職業倫理感をそのまま、職業奉仕として強調したもの、要するに「高い倫理基準を持って自分の仕事をする」とが職業奉仕であるということ、これが日本での伝統的な職業奉仕感と思われま

す。これに対して、世界一般的には自分の職業上のスキルを活かした奉仕活動、あくまで 5 つの奉仕活動の 1 つの部門という考えです。もちろん職業上の高い倫理基準とか高潔性は、ロータリーの目的とか中

核的価値観に記載されているわけで、ここを分けて考えているようです。

どちらがいいという問題ではなく、それぞれ個人またクラブにおいて、それぞれの考え方があってもよいと思います。問題になっているのは、この世界と日本の考え方のズレが日本のロータリーの特異性・ガラパゴス化を招いており、日本の職業奉仕の概念は世界には理解されがたい。また、世界での一般的な職業奉仕事業は日本では、そんなものは職業奉仕ではないと考えられているということです。

なかなか難しい問題です。世界と日本だけでなく、日本でも年配の方と若い方では、やはり考え方にズレがあるようです。

先ほど言いましたように、どちらがという問題ではないと思いますが、このようなズレが最近大きな問題になっているということを認識して、それぞれ、職業奉仕について考えていただければと思います。

ロータリーの友でも昨年 1 月号で「職業奉仕はロータリーの根幹か」という題で本田博己氏が寄稿され、かなりの議論をよびました、また今年の 1 月号でも元 RI 理事の松宮剛氏の「職業奉仕について考える」という記事が掲載されています。

是非ご一読をお勧め致します。

新入会員入会式



森 田 修 二 君 昭和 35 年 10 月 6 日生

富士箱根カントリークラブ ゴルフ場

伊豆の国市奈古谷 2225 番地 TEL 055-944-2111

・渡辺 勝 弘 氏 (伊豆の国市副市長)

出席報告 委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	19/22 名	86.36%	20/22 名	90.91%
今 回	16/21 名	76.19%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：石井、紀平、小島、土屋龍太郎、浜村
- ・前々回のMU者：土田 (1/12 北海道Eクラブ)

スマイル報告 親睦友好委員 土田 哲

- ・山口 和 弘: 渡辺副市長、よろしくお願いいたします。
- ・土 田 哲: 会報が遅れがちで申し訳ございません。
渡辺副市長、卓話よろしくお願いいたします。
(本日のスマイル合計: ¥5,000-)

慶事発表

結婚記念日 土田 哲: 2月1日

幹事報告 幹 事 土屋雄三

- ・2月17日IMに向け2月例会は全員参加でお願いいたします。

委員会報告

IM実行委員会 飯田健吾

2月17日にいよいよIM当日です。みなさんよろしくお願いいたします。2月6日の例会は最終準備となりますので出席をお願いいたします。また、IM当日には5~6名の奥様方の御協力をお願いいたします。

奉仕プロジェクト委員会(中間報告) 小野 信

8/20 少年野球田方 8/26 エンドポリオ募金
9/24 エンドポリオ募金 10/17 エンドポリオ募金

卓 話 伊豆の国市副市長 渡辺勝弘 様



「伊豆の国市の展望」

新年あけましておめでとうございます。

新春を迎え、伊豆中央ロータリークラブの会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成30年は、伊豆の国市においても大きな転換期として捉え、市内外に向けて発信していく年であります。観光、商工業、農業のバランスの取れたまちとして、また、明治日本の産業革命遺産の構成資産として、世界文化遺産に登録された韮山反射炉を始め、運慶作の5体の国宝、重要文化財の江川邸など、多くの歴史文化遺産のあるまちであるこの伊豆の国市を、さらに発展させ、住んでよし、訪れてよしのまちとしてこれからも積極的に取り組んでいきたいと考えております。

ただ今、3月定例議会にて承認いただけるよう平成30年度当初予算編成中であります。現時点での方向性をお話しできればと思います。

まずは、市民の生活に直結する事業としては、平成34年4月稼働予定の伊豆市佐野地区に建設予定である広域ごみ処理施設であります。今年度は昨年より検討しておりますが、DBO方式で設計・建設・運転管理業務を請負う事業者を決定いたします。安定かつ安心安全な運転管理ができるようにいたします。

次に、斎場施設ですが、日通道路を上がって行き、韮山ごみ焼却場の北側に位置する場所に建設予定であります。し尿処理場については、公募により決定し、いずれも平成33年4月稼働を予定しています。

大型建設事業も予定しておりますが、本年3月に策定完了する「公共施設再配置計画」に基づき、併せて、安定した行政運営をするために、市内に存在する139ののぼる公共施設を類似施設ごとにどのように再配置するのか、先に述べた3施設も含め、面積で25%削減、更新等経費を8%削減しようと考えております。

これらのハード面での取り組みに加え、観光面では、静岡ブレDCに対応し、韮山反射炉をメインに歴史文化と特産品を積極的にPR、オリンピック・パラリンピック対応など、現在展開している「伊豆の国ふるさと博覧会」による市民総出のおもてなし事業も併せて、その時の一過性に終わらずに、宿泊者増につながり、それが長く続くような観光振興にしたいと考えております。

健康・福祉施策として、市民の健康面、子育て支援事業、私立認定ごども園整備支援など積極的に進めて行きます。

人口減少対策として、若者世帯の移住やUターン促進など、若者や若い世帯が移住定住する施策を考えております。

健全財政を維持しつつ、公共施設は適正維持管理をしながら、可能な限り積極的な事業展開をしていきたいと考えております。



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2523回例会

2018. 2. 6 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライター ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱「君が代」「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充



いよいよ IM が近づいてまいりました、今日の例会は最終の打合せということですので、よろしくお願いいたします。

今回の IM につきましては、私から今更説明することもないわけですが、せっかくの機会ですので、IM についてのごく一般的な知識も覚えておいていただいた方がよいと思います。

IM (Intercity Meeting)、和訳は都市連合会とされています。

定義としては、近隣都市数クラブが集まって開かれるロータリーの会合。主な内容は、5 大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討する。クラブ会員、全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される。決議や決定はない。

現在 IM と呼ばれている物は、以前は IGF

(Intercity General Forum) や ICGF (Intercity and Club General Form) と呼ばれていた地区行事であったが、1969 年の RI 理事会決議で RI の正式行事から除外され、それ以後、実施するか否かはガバナーの裁量に委ねられることになった。その後 IM と呼称変更され現在に至っている。

以上の様に説明されています。

現在、ロータリーの規約の中には IM に関する取り決めはありません。従って、IM を開催するか否か、時期、内容、主催者等は全く自由とされているようです。

日本では分区単位で、ガバナー補佐が主催者となって、殆どどの地区で開催されていますが、外国では殆ど実施されていないようです。

テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、その時々話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演・フォーラムなどいろいろです。IM では知識を広め深めるとともに、グループ・分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

以上、本日は IM に関する、一般的な情報でした。覚えておいていただきたいと思います。

それでは、本日の IM 準備を含め、2 月 17 日開催の IM を是非成功裏に終われますように、よろしくお願い致します。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	17/21 名	80.95%	18/21 名	85.71%
今回	18/21 名	85.71%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：紀平、小林、森田
- ・前々回の MU 者：土田 (1/23 北海道 E クラブ)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

- ・水谷隆一：2 月 4 日は米山梅吉翁生誕 150 年目の誕生日でした。記念館でささやかですがお祝いをさせていただきました。

(本日のスマイル合計：¥23,000-)

RI 会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary Making a Difference

慶事発表

会員誕生日

原田精治: 2月14日 長友範充: 2月19日

入会記念日

小野 信: 2月9日 土田 哲: 2月14日 原田精治: 2月18日

奥様誕生日

土屋雄三: 2月24日

結婚記念日

原田精治: 2月14日



原田精治

2月14日のバレンタインデーが誕生日で結婚記念日です。47歳?になりました。今後もよろしくお願いいたします。

長友範充

すっかり誕生日を忘れていました。そろそろ会長も終わりです。皆様よろしくお願いいたします。

幹事報告

幹事 土屋雄三

- ・2月20日:休会
- ・2月17日:IM。全員参加でお願いいたします。
- ・2月27日:IM慰労例会及び新入会員歓迎会を18:30より「浜むら」で行います。

IM準備

IM実行委員会



飯田鍵吾実行委員長から各役割について最終確認。



土屋龍太郎ガバナー補佐より当IM開催の意義について説明を受ける。

2月4日は米山梅吉翁の誕生日でした。



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2524 回例会

2018. 2. 17 (土) 於 東レ総合研修センター

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊ノH.S. ライダー ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

会長挨拶

会長 長友範充



皆様こんにちは。本日は小野登志子伊豆の国市長、菊池豊伊豆市市長を始め、松村友吉ガバナー、また地区役員の皆様をお迎えしての、静岡第 2 分区インターシティーミーティングに、7 クラブの多数の会員の皆様のご出席をいただきまして、このように盛大に開催できますことに、ホストクラブである伊豆中央ロータリークラブを代表致しまして、心から御礼申し上げます。

土屋龍太郎ガバナー補佐は今回、「奉仕の人、米山梅吉」また米山記念館を IM のテーマに掲げられました。先ほど飯田実行委員長のご挨拶にもありましたように、この 2 月 4 日は米山翁生誕 150 年でありました。また来年は財団法人米山梅吉記念館設立 50 周年を迎えます。

ロータリーも大きな変革の時期を迎えている今、再度日本のロータリーの創始者、米山翁の足跡、またその考えを学び直すことは、我々のこれからのロータリー活動に大変有意義なことと思います。また、今回の IM はこの第 2 分区最後の IM でもあります。2620 地区の分区再編により、次年度にはこ

の第 2 分区も第一グループと第 2 グループに再編され、新たにスタートします。

今回の IM が、ロータリーの原点とも言うべき米山翁を学び直し、ロータリアンのあるべき姿を、原点に立ち返って再考する機会になれば、またこの地域の誇りとも言うべき米山梅吉記念館の存在意義を再確認しその発展に寄与することができれば、素晴らしい事と考えます。それに加えて、今回この第 2 分区の最後の IM ということで、是非、親睦も十分に深めていただきたいと思います。

我々ホストクラブと致しましては、飯田実行委員長を中心にクラブ一丸となって準備を進めてまいりました。何かと不都合なこと、また失礼なこともあるかとは思いますが、ロータリアンの友情に免じてお許し願えれば幸いです。

最後に、会場をご提供いただきました株式会社東レ様に感謝を申し上げ、本 IM が皆様にとって有意義なものとなることを祈念致しまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。

出席報告

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	16/21 名	76.19%	19/21 名	90.48%
今回	21/22 名	95.45%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：小林
- ・前々回の MU 者：石井 (2/8 三島西 RC)
紀平 (2/8 三島西 RC)
土屋龍太郎 (2/8 会長幹事会)





伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2525 回例会

2018. 2. 27 (火) 於 割烹浜むら

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ラグビー ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信

会長挨拶

会長 長友範充



今日は IM の慰労を兼ねた親睦例会です。久しぶりの親睦例会ということで十分お楽しみ頂きたいと思っています。

また、IM にてひとり語りを行っていただいた大塚良重様もお見えになられております。改めて感謝申し上げます。

まずは IM について皆様に御礼申し上げます。土屋ガバナー補佐を輩出し、今年度の第 2 分区 IM を担当したわけですが、飯田実行委員長を始めメンバーの皆様方のおかげで、大成功の IM ができました。

各クラブからも非常に良い IM だったとのことのお褒めをいただいております。現第 2 分区最後の IM ですが、内容・懇親会ともに、最後にふさわしい IM であったと思います。

IM が終わったということで、今年度の主要な事業もほとんど終了いたしました。本当にお疲れ様でした。

これから次年度も本格的に始まってまいります。今年度もまだ 4 ヶ月残っております。今後は次年度の準備に協力しながら、内部充実、そして特に増強を主体に頑張っていきたいと思っています。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メンバー ^o	修正出席率
前々回	18/21 名	85.71%	19/21 名	90.48%
今回	17/21 名	80.95%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：紀平、小林、小島、森田
- ・前々回の MU 者：紀平 (2/14 三島 RC)

IM 慰労会



土屋龍太郎ガバナー補佐挨拶



飯田鍵吾 IM 実行委員長挨拶





伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2526 回例会

2018. 3. 6 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 イノ H.S. ラグラー ガサー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 長友範充



3 月に入りまして、大分暖かくなってきました。今年は花粉もひどいようで、私も悩まされております。

先週の例会は IM の慰労ということで、久しぶりの親睦例会でした。IM で御世話になった大塚さんもお出席になられて、たいへんよかったと思います。

さて、今月 24 日には PETS が開催されます。PETS を受けて次年度が本格的に始まってまいります。古藤田エレクトを始め次年度は、ここから忙しくなってまいります。頑張ってくださいと思います。

今年度ですが、今月から 6 月末まであと 4 ヶ月残っています。とは言っても、PETS 報告や地区協報告などがありますから、実際に使える例会としてはあと 6 回です。この 4 ヶ月・6 回の例会で、今年度やっておきたいことがいくつかあります。

一つは言うまでも無く増強です。増強フォーラムも、もう一回残っております。増強委員会の皆様はもちろんです、会員全員で取り組んでいただきたいと思います。

そして増強にも関係してきますが、規約（細則・内規）の改訂です。なるべく入会しやすく、また会員には負担の少ないように改定したいと考えます。

IAC については、今年度オープンロータリー例会で伊豆総合高校の紹介と支援を取り上げました。高校にも何度かお伺いし話をしてまいりましたが、高校側もかなり IAC やロータリーについて理解が進んだように思えます。お話を聞いてい

ても、積極的に要望などが出てくるようになってきました。この 5 月にもう一度 IAC 例会を開催し、この流れを次年度に繋げていきたいと思っています。

そして最後にトンプリクラブとの姉妹クラブ解消です。6 月に伊豆中央 RC として最後の訪問を行い、姉妹クラブの解消をしてまいります。しかし、公式な姉妹クラブ関係は解消しますが、今後の一つの海外への足がかりを残しておくという意味で、会員同士の自由な交流としての、トンプリクラブとの交流は、残しておきたいと思っています。

以上、まだまだやっておかなければならないことがあります。特に増強は会員全員の皆様の力が必要ですので、ぜひこれからの残り 4 ヶ月間、よろしくお願い致します。

ゲストビジター

副会長 古藤田博澄

合資会社ベアードブルーイング

代表パートナー：ベアード・ブライアン様

オフィスマネージャー：大戸絵里 様

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	21/22 名	95.45%	21/22 名	95.45%
今回	18/21 名	85.71%	会員総数	23 名

・今回の欠席者：飯田鍵吾、木内、紀平

スマイル報告

親睦友好副委員長 小島昭男

・水谷隆一：ブライアン社長、本日はお越しくださいまして誠にありがとうございます。

・土屋龍太郎：なんとなく。

(本日のスマイル合計：¥8,000-)

慶事発表

結婚記念日

小林 貞博：2 月 25 日

小野 信：3 月 5 日

RI 会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary Making a Difference

- ・3月6日:例会終了後、第9回理事会を行います。
- ・3月13日:卓話担当、竹村淳一郎会員よりお願いいたします。

卓話

資会社ペアードブルーイング 代表パートナー ペアード・ブライアン 様



代表パートナー ペアード・ブライアン様

日本とビールへの熱い思いを語っていただきました。

ペアードブルーイングの歴史を3行で

- ・社長ブライアン・ペアードとその妻とゆりが立ち上げた家族経営の会社
- ・2000年に沼津の漁港の近くに会社をオープン
- ・2014年に修善寺に引っ越し、農園併設のブルワリー（醸造所）をオープン



ブライアンとさゆり



修善寺の新ブルワリー



オフィスマネジャー 大戸絵里 様

ペアードビールのこだわりを丁寧に説明していただきました。

直営バブである「タップルーム」を経営

- ・沼津フィッシュマーケットタップルーム 馬車道タップルーム
- ・中目黒タップルーム 高田馬場タップルーム
- ・原宿タップルーム 修善寺ガーデン タップルーム



醸造所直送のビールをタル生で楽しめる



サーバーを20基以上設置



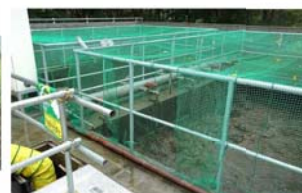
馬車道のB B Q料理



原宿の焼き鳥

排水施設完備

- ・環境へ配慮した取り組みの一つ
- ・3-4日かけて微生物により浄化し、狩野川よりも綺麗な水にして排出



一部ホップを自社栽培

- ・工場を移転した理由の一つである6次産業を目指す
- ・毎年8月にお客様と一緒に収穫
- ・10月の終わりから11月にかけて「修善寺ホップガーデンエール」としてリリース



代表パートナー ペアード・ブライアン様

日本大好き。ビール大好き。日本で何が出来るのか？
大好きな日本で、大好きなビールを造ろう！！

アメリカカリフォルニアから21才の時に日本に来て、素晴らしい土地でビールを造れることが幸せです。
私達にとって、ビール、自然、愛。それがすべてです。
We're all about the Beer.And the Land.And the Love
是非一度、フレッシュなクラフトビールを飲んでみてください。



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2527 回例会

2018. 3. 13 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライラ ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 中山博司

斉唱「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充



今晚は、11 日には当クラブ会員でありました、勝呂先生の通夜・葬儀が行われました。また 1 月にはやはり当クラブの会員でありました、立岩さんもご逝去されました。

残念なことです。最近このようなことが大変多くなってまいりました。自分をも含めて皆さん高齢になってきたわけで、仕方の無い事ですが、やはり非常に寂しい気がします。

皆様もそうではないかと思いますが、このようなことがあると、自分は大丈夫かなとか心配になり、健康に気をつけようと思います。しばらくの間、食事とか、お酒とか気をつけるわけですが、少しするとまた元に戻ってしまいます。

日本も高齢化がどんどん進んでいるわけで、65 歳以上の日本人は、過去 40 年間でほぼ 4 倍、2014 年には 3300 万人に達し、日本の人口の 26% を占め、2016 年では 27.3% まで上昇しています。3~4 人に一人は 65 才以上ということになります。ちなみに、伊豆中央 RC の 65 才以上の割合は約 57% です。

年をとるのはもちろん仕方の無いことなのですが、それ以上に人間、いつどうなるか、何があるか分からないな、と最近つくづく思います。

自分の今出来ることを、できる限り精一杯やっついこう、またやっついていくしかない、そのように考え

ます。ロータリーも自分の出来ることの一つです。で、もう少し頑張っていきたいと思います。

最後に、今年度のタイ・トンブリ RC 訪問についてですが、土屋幹事のおかげで、参加者が当クラブ会員で現在約 10 名、ご婦人やオブザーバーを含めると総勢約 20 人という、思ったより大規模な訪問となりました。御協力ありがとうございます。皆様が参加しやすいようにスケジュール等を含めて再度調整しご連絡致します。

ゲストビジター

副会長 古藤田博澄

社会福祉法人 春風会

法人本部 本部長 木内 和 実 様

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	17/22 名	77.27%	18/21 名	85.71%
今回	16/22 名	72.73%	会員総数	23 名

・今回の欠席者：木内、紀平、小島、土屋龍太郎、浜村、山口

・前々回の MU 者：紀平 (2/15 三島西 RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

・玉置 敏：ようやく体調が回復してきました。長い間休みましたが、今後は出席できると思います。

(本日のスマイル合計：¥11,000-)

慶事発表

会員誕生日 古藤田 博澄：3 月 19 日

結婚記念日 玉置 敏：2 月 26 日



55 才になりました。

今後よろしくお願いいたします。

RI 会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary Making a Difference

・3月20日:休会です。

・3月27日:PETS報告。古藤田博澄会長エレクトよりお願いいたします。

卓話

社会福祉法人 春風会 法人本部 本部長 木内和実 様

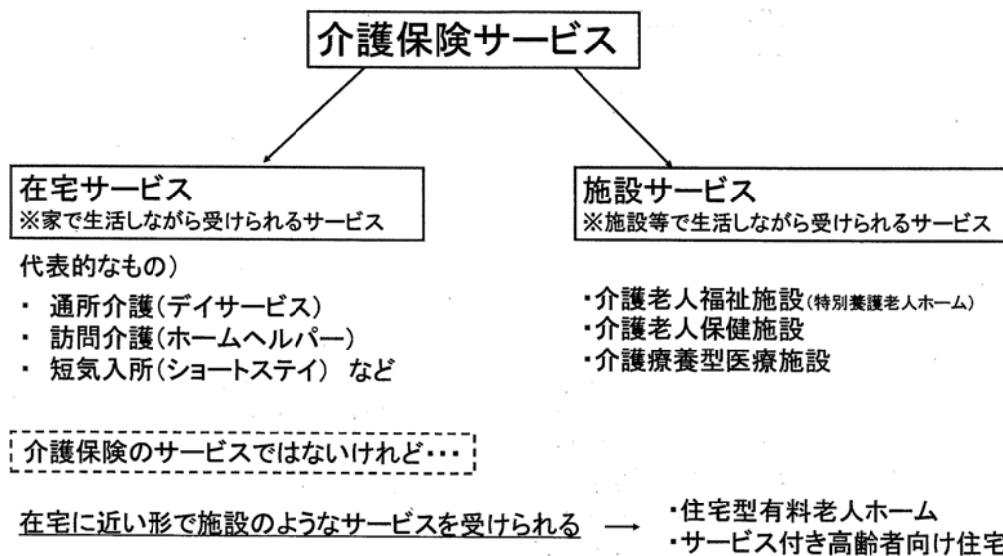


竹村会員よりゲストビジター木内様のご紹介



社会福祉法人 春風会 木内和実 様

ご自身の経験を交えて介護についてお話をいただきました。





ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2528 回例会

2018. 3. 27 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊豆 H.S. ライズリー 幹事 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 中山博司

会長挨拶

会長 長友範充

さすがに春らしくなってきました。今年は桜も早いようで、もうそろそろ満開ではないかと思えます。

本日の例会は 24 日に行われた、PETS 報告ということで、次年度の RI がどのような方針を打ち出してくるのか、この後の古藤田エレクトの報告に期待します。

今年度、イアン H.S. ライズリー RI 会長のテーマは「ロータリー変化をもたらす」でした。ロータリー自体非常に難しい時代であり、衰退の方向に向かっているため、このライズリー会長の方針は的確であったと思います。

衰退というのはロータリーに限ったわけではなく、いろいろな組織、団体、そして企業や国自体も非常に難しい時期にあると考えられます。時代の大きな転換点にある現在、少し方向性を間違えると、将来どうにもなくなってしまうと思います。

少し RC を離れて、この我々の日本のことを考えてみますと、ここ数年で日本の衰退は、ほぼ決定的なものになってきたのではないのでしょうか。高齢化や人口の減少はもちろんですが、以前から言われてきたデジタル・ディスラプション（技術革新による既存産業の創造的破壊）の効果が現れはじめ、AI や IoT やビッグデータなどをフル活用した企業が高い価値を持つようになってきている現在、その中に日本企業の名前は、ほとんど無く、それに引き換え中国企業の躍進は目覚ましいものがあります。その他、特許の出願数、論文数などを見ても、日本の地位は年々低下しているように見えます、このままゆっくり衰退していくことはほぼ間違いないと思われます。ここにも時代を先取りできるような、また既存

のシステムを破壊出来るような、尖った指導者・経営者がいないことが大きな原因でしょう。

RC に話を戻しますが、RC もかなり大胆に変革していかなければ、このまま衰退していくことは、ほぼ間違いない所に来ています。RI や地区もそのことを十分認識し、いろいろな変革を打ち出しているわけですが、各クラブ、我々伊豆中央も大きく考え方を変えていかなければならない時期だと思えます。次年度古藤田エレクト、そういう意味ではやや尖ったところがあると思われますので、ぜひ自分の思うような方針を立て、それを推進していただきたいと思います。また会員の皆様も次年度に十分な協力を惜しまないでいただきたいと思います。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	18/21 名	85.71%	21/21 名	100%
今回	19/22 名	86.36%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：木内、土田、原田
- ・前々回の MU 者：飯田健吾 (2/24 地区研修セミナー)
：木内 (2/24 郡山 RC)
：紀平 (3/8 三島西 RC)

ゲストビジター

会員増強委員長 紀平幸一

- ・小野 憲 様 (入会予定者：伊豆保健医療センター)

スマイル報告

親睦友好副委員長委員 小島昭男

- ・土屋龍太郎：なんとなく。
(本日のスマイル合計：¥6,000-)

慶事発表

奥様誕生日

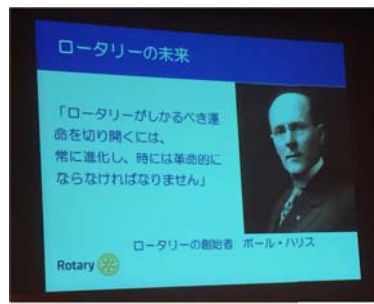
3月3日：紀平幸一



RI 会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary Making a Difference



2620 地区 2018-19 年度 3 月 24 日

ガバナー 星野 喜忠君 (大月 RC)

静岡第 1 グループ 西原孝次君 (三島 RC)

●2018.~2019 年度 地区目標

1.会員増強・維持

日本ロータリアン 90,153 人 (2017.11 月現在) →2022 年 105,000 人目標 (3.5%/年増)

*静岡第 1 グループ 278 人 +12 名

40 名未満クラブは、純増 1 名以上 *会員増強セミナー 2018.7.14

2.ロータリークラブセントラルの利用 *マイロータリーの活用促進 登録は済んでいますか?

マイロータリーに『自分の生年月日』を入力

3.ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用

1 人当り US ドル 150/年 財団寄付 1 人当り US ドル 30/年 ポリオ募金寄付

4.ロータリー米山記念奨学会支援

米山寄付目標 16,000 円/人年

5.地域社会のために奉仕活動をするを通じて「ロータリーの公共イメージの向上」を図ろう

広報を積極的に! フェイスブックの利用を!

6.各委員会事業への理解と参加

職業奉仕セミナー 2019.1.26 社会・国際奉仕合同セミナー 2018.9.2

7.ポリオを撲滅させよう

10.24 世界ポリオデー 募金活動の実施を!

8.2020 年日本のロータリー100 周年を祝おう

1920 年 10 月 → 2020 年 東京 RC 誕生から 100 年 を祝う会を!

9.米山梅吉記念館への支援

2019 年 9 月 記念館創立 50 周年 式典への協力を!

10.2018-19 年度ロータリー賞 (旧会長賞) への挑戦

クラブの活動目標として『ロータリー賞』にチャレンジを!

11.R L I (ロータリー・リーダーシップ研究会) の導入を目指し、ロータリーの活性化を図ろう

クラブ内での自主的な勉強会開催

12.新グループ編成の定着を目指し、新しい仲間を作ろう

静岡第 1 グループ (伊東・三島・下田・熱海南・伊豆中央・三島西・伊東西・網代多賀・せせらぎ三島)

合同家族会、移動例会の積極的な実施を!

13.地区大会 (2018.10.27.28) への参加

2018.10.27.28 甲府富士屋、常磐ホテルで開催

14.国際大会 (ドイツ・ハンブルク 2019.6/11~5) への参加

積極的な参加を!

● 2018-19 のテーマ 『BE THE INSPIRATION』 インスピレーションになろうー

地域や世界の人々にとって **ロータリーとは**

強い刺激とヒラメキ (ヒント)、そして未来への示唆を与えてくれる。 地域のオピニオンリーダー。

●講演 西尾 RC 田中正規氏 *愛知県 第 2 ゾーンロータリーコーディネーター

「入会したい 会員であり続けたい」と思われるクラブとなるために

ロータリー精神の再認識 ロータリーの原点回帰 魅力あるクラブづくりを!

クラブ内で勉強会を開きましょう。 既存会員の意欲向上 新入会員の教育 リーダーの育成



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2529 回例会

2018. 4. 3 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊ノH.S. ラグビー ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 長友範充



4 月になって暖かくなってきたと思ったら、いきなり暑いくらいの気候になってきました。最近の気候は本当に極端で体がついていきません。

本日の例会は、増強セミナーとなっております。増強委員会の皆様には、このあとよろしくお願い致します。

会員増強についてはご存じのように、ここ数年来クラブだけでなく地区においても、また世界的にも最重点項目となっております。

今年度当初に増強目標の現実的な数値として、純増 2 名を設定しました。現時点で 1 月に森田会員が入会され、またここに小野様がオブザーバーとしていらっしゃいますので 2 名の新会員が増えるわけですが、退会された会員もいますから、現時点で±0 ということになります。純増 2 名には、まだほど遠い状況です。

また会員構成ということでも、地域社会を反映した多様な会員からなるクラブというのが理想なのでしょうが、女性会員は 1 名、一番若い会員は原田会員で 46 才、平均年齢は 65 才くらい、職業構成も多分地域社会をそれほど反映はしていないと思われます。

年齢構成ということについては、2 週間程前にラ

イズリー RI 会長からニュースレターが来ており、世界的にも 40 才未満の会員は 5% に満たないということで、将来のロータリーにとって非常に大きな問題であると危惧されておりました。

数だけ増やすことも大変な時代に会員構成まで考えて増強することは大変な事ですが、増強においてはこの点も頭には入れておいていただきたいと思います。

今年度も残り少なくなってまいりました。会員の皆様も一人一人が増強について考え、一人でも多くの会員増強をお願いしたいと思います。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	16/22 名	72.73%	20/22 名	90.91%
今回	18/23 名	78.26%	会員総数	23 名

・今回の欠席者：木内、小林、浜村、森田、山口

・前々回の MU 者：木内（米山記念館委員会）

：紀平（3/8 三島西 RC）

：土屋龍太郎（第 3 分区 IM）

：山口（3/7 愛知 RC）

ゲストビジター

副会長 古藤田博澄

・小野 憲 様（入会予定者：伊豆保健医療センター）

スマイル報告

親睦友好副委員長 小島昭男

本日のスマイル合計：¥15,000-

慶事発表

会員誕生日：4 月 7 日：紀平 幸一

入会記念日：4 月 6 日：雨宮 演邦

入会記念日：4 月 7 日：土屋龍太郎

結婚記念日：4 月 5 日：雨宮 演邦

結婚記念日：4 月 6 日：土屋 雄三

RI 会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary Making a Deference



紀平会員お誕生日の一言

まだ 2、3 日ありますが 78 才になります。飯田晃司会員の次の老人です。もう年ですので引退してのんびりしたいところですが県医師会の方もまだあります。クラブの方もまた増強委員長という事で楽をさせていただけません。まだまだ元気ですし、ぼけてもいませんのでもう少し頑張ります。よろしくお願いいたします。

卓 話 増 強 フォーラム

会員増強委員長 紀平幸一



会員増強委員長：紀平幸一会員



会員増強副委員長：飯田鍵吾会員

会員増強委員長：紀平幸一会員

フォーラムですが、今迄の経験より形式的なものを用意しても効果に疑問があります。増強委員会だけが頑張っても何か結果が見えません。やはり会員各位の協力が欠かせません。ぜひ御理解と御協力をお願いいたします。

本年は 3 名くらいを予定していたのですが、結果は 2 名だけになってしまいました。本年は量より質の増強で頑張ったという事で御容赦いただきたいと思います。

オープンロータリー方式もたしかに一法ですが、そればかりに頼っているわけにもいきません。何回も申し上げますが、会員一人一人が増強の気持ちを強く持ってクラブの為に考えていただく、それしかないと思います。

増強するという事は、人員を増やすという事だけでなく退会を防止して減らさないという事も大切な会員増強です。この事もよく考えてみます。程々お話しさせていただきましたが責務です。

一人でも多くを夢みて頑張ります。

会員増強副委員長：飯田鍵吾会員

- ・退会の防止、退会の理由を明確にして改善して行く必要性。
- ・親子での入会の優遇措置の検討。
- ・オープンロータリーの開催。
- ・全会員での運動が不可欠である。ご協力をお願いいたします。
- ・地域に役立つクラブであることをアピールする。
- ・広報活動をきちんと行う。
- ・魅力あるクラブ作りを行う。
- ・価値観の変化に柔軟に対応する。
- ・社会構造の変化に柔軟に対応する。

基本的ではありますが、以上のようなことをきちんとやっていく必要があると思います。ご協力をお願いいたします。



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2530 回例会

2018. 4. 10 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ラグビー ガンダー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

会長挨拶

会長 長友範充



本日の会長挨拶は、この後の幹事報告とも重なるかもしれませんが、例会変更について皆様方にご報告・お詫びをしたいと思います。

前回理事会におきまして 5 月後半から 6 月の例会予定を大幅に変更させていただきました。

まず 6 月の第 1 週に予定されていた次年度計画（協議会）を 5 月の第 4 週 22 日に前倒し致します。理由は協議会の内容を計画書に反映させるためです。

次年度計画は長らく、新旧の前、つまり 6 月の第 3 週に行われていました。そして 2 週間後の 7 月第 1 週にまた今年度計画として、ほぼ同じ内容を行っていたわけです。2 週間間隔で同じ内容を行ってもあまり意味がありませんし、なんと言っても協議会での意見が次年度計画に反映出来ないと考え、今年度これを 6 月の 1 週にずらしたわけです。今回、次年度からの要望でもう 1 週早めて、5 月第 4 週に変更しました。こうすればこの協議会での協議内容を、再検討して計画書に反映できると思います。

実際、この次年度計画という協議会は、次年度が発表した計画について、会員からの質問や意見を受けるためのものではなく、内容に変更が生じてもしかるべきだと思います。今回はぜひ、次年度計画についてご意見やご質問をぶつけていただきたいと思います。

また、今の変更に伴い 5 月第 4 週での会員卓話を 6 月第 1 週に、また委員会今期事業報告を第 2・3 週に移動させます。ただ今年度は 6 月 13 日にトンプリ RC を公式に訪問することになっておりますので、異例ですが 6 月の第 2 週・12 日を特別休会にいたします。従って第 3 週に委員会事業報告をまとめて行う事となります。1 日にすべてまとめますので、時間的にやや延長になるかもしれませんが、ご了承くださいと思います。

以上、今期の最後の予定について説明させていただきました。今週末には地区協議会が開催され、次年度委員会も本格的に活動を始めます。この 4~5 月にかけて次年度委員会を開催していただき、次年度の計画を会員全員で考える、そのような意識で運営していただくことをお願い致します。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	19/22 名	86.36%	21/22 名	95.45%
今回	15/21 名	71.43%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：石井、小野、土田、土屋雄三、浜村、森田
- ・前々回の MU 者：紀平（4/4 東京町田 RC）
：土田（3/30 北海道 E クラブ）

ゲストビジター

副会長 古藤田博澄

- ・波多野靖明 様（水谷会員のゲスト）

慶事発表

- ・会員誕生日：4 月 13 日：中山 博 司
- ・結婚記念日：4 月 18 日：紀 平 幸 一



中山会員お誕生日の一言

13日の金曜日に70歳になります。去年の12月頃より腰、足が痛くなり、MRIでチェックしたところ脊柱管狭窄症と診断され通院しています。また、今まで花粉症をバカにしていた自分が、今年最悪の状態になっております。あと何年元気にやれるかわかりませんが、頑張っってやっていこうと思っています。

新入会員入会式



小野 憲 君

昭和42年8月25日生

伊豆保健医療センター 勤務医

伊豆の国市田京270-1

TEL 0558-76-0111 FAX 0558-76-1568

スマイル報告

親睦友好副委員長 小島昭男

紀平幸一、長友範充

小野先生、入会おめでとうございます。

古藤田博澄、水谷隆一、原田精治

小野さん、入会おめでとうございます。波多野君、IMお手伝いありがとうございました。

木内昭夫

御無沙汰いたしました。水谷君、京都出張お疲れ様でした。小島社長には甲府南RCの件、お世話になりました。

(本日のスマイル合計：¥14,000-)

卓 話

飯田鍵吾会員



70年を振り返ると

卓話の時間を頂きましたが、準備の時間が無く間違いがあるかもしれません。会員の皆様方とは、職業や立場の違いがあるかもしれませんが、同じ時代を通り抜けてきた者として一緒に振り返ってみたいと思います。

1945年8月終戦、その後、毎年末の「10大ニュース」にて、その流れを追うと戦後の「奇跡の復興」から世界の頂点に立つまでと、その後の失われた20年に繋がる混迷が浮き彫りになる。

戦後の産業界が歩んできた歴史そのものではないだろうか。戦後産業史を振り返り、幾多の先人が経験した奇跡と混迷の中から、次の時代を切り開く新たな発見が生まれる温故知新を期待したい。

1950年代 ～【焼け跡から世界一への準備】

1945年8月終戦。1947年5月8日 誕生 ようやく立ち上がった戦後日本は、まだ古い体質から抜け切れずにいた。1950年～53年朝鮮戦争による特需景気による復活。この時代は景気の変動も大きく、なべ底不況や神武景気など好不況を繰り返した。産業界は資本の不足に苦しみ、日銀の公定歩合操作による金融の引き締めと緩和に関心が高かった。

1960年代 ～【所得倍増と資本自由化】

日本が大きな飛躍を遂げた1960年代。産業界に最大の関心ごととは1967年(昭42年)の「資本の自由化がスタート」だった。保護主義で守られていた企業は、体力をつけるため合併を志向した。

時代を特徴づけるのが「池田内閣の成立と所得倍増計画」現代から見れば物価と賃金が共に上昇するのは“経済の好循環”だが、「消費ブームと物価の高騰」と評価され当時、必ずしも好意的にみられなかった。

1970年代 ～【進歩と調和】

1970年(昭45)「成功した日本万博」で幕を開けた。万博の“人類の進歩と調和”と言うキャッチフレーズは、その後の産業界を的確に予言するものだった。日本製品の品質は世界に高く評価され、最先端技術でも人工衛星「おおすみ」打ち上げ成功など、世界水準に達した。対する欧米は日本を警戒。

71年「ドルショックと円の変動相場制移行」によって日本から輸出の優位性を奪った。72年「田中内閣誕生と列島改造」。しかし、何といてもこの時代の日本経済の浮き沈みを決定づけたのは、73年「中東戦争と石油危機」、74年は物価狂乱に国民は苦しんだ。79年「OPECの原油大幅値上げと第2次石油危機」。同年東京サミット開催、世界経済の混乱を取集の成果を得た。

今日につながる環境問題もこの時代に始まる。70年深刻化する公害、71年成長最優先だった産業界は環境との調和を考えざるを得なくなった。

1980年代 ～【“出る杭” 打たれた貿易大国】

1980年代の日本経済はもがきながら成長と輸出拡大の道を模索していた。その前に立ちはだかったのは、81年(昭56年)「貿易摩擦の再燃」84年「輸出指導で景気拡大政策」その結果である貿易黒字が同盟国であり、同時に最大の貿易相手国米国から問題視された。85年「通商摩擦の激化」86年「日米貿易摩擦の深刻化」87年「日米貿易摩擦激化と報復措置」

1985年 5ヶ国蔵相会議開催～プラザ合意。そして時代は89年、「昭和天皇崩御。昭和から平成へ、消費税スタート」企業活動に大きく影響した。

1990年代 ～【激変～新産業の予感】

1990年代初頭、(平成2年)「超大型景気が続く」という時代。日本経済は久々に成長軌道を取り戻したと少なからぬ産業人は思っただろう。同年「株価暴落とバブル景気の崩壊」によって、甘い夢から目覚めた。だがその時点ではまだ谷底は見えていなかった。不況深刻化と相次ぐてこ入れ策、リストラと雇用不安の台頭、94年戦後初めて1ドル=100円台を突破、空洞化の危機など、日本はそれまで経験したことのない激変に見舞われた。

2000～2004 年 ～【見えぬ出口・揺れる産業界～デフレスパイラル】

2000 年代序盤、01 年（平 13 年）「金融危機終盤へ」と出口が見え始めたかに思われた日本経済だが、実際にはさらに重い病に冒されていた。

同年「深まるデフレ」である。企業が血を流してコストを削っても、それを上回る速度で売価が下落する。産業界そのものの“首”を真綿で締め上げるようなデフレスパイラルの前に、産業構造は大きく揺らいだ。

2005～2009 年 ～【失われた 20 年】

日本経済が「失われた 10 年」と評され始めたのは、1990 年代の終わり頃だ。少なからぬ企業が 80 年代に世界の頂点を極めながら、バブル景気に踊って体力を無駄に消耗し、その後の設備投資や新事業開発で後れを取った。結果として新興国の台頭を許し、幾多の事業が国際競争で敗退した。

その「失われた 10 年」は「15 年」そして「20 年」へと拡大し、産業界も“成長しない日本”に慣れてしまった。

08 年「金融危機、日本に波及」。リーマン・ショックの荒波は、それまでの回復努力を嘲笑うかのように再び日本を闇に突き落した。

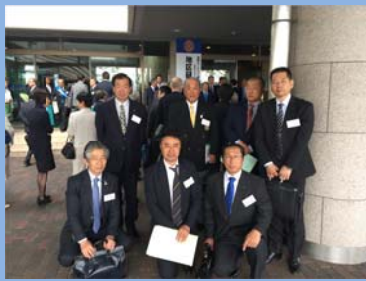
2010 年 ～【超円高から日本再興へ】

2010 年代初頭、日本経済は格別好調だったわけではない。ただ、リーマン・ショック後の不良債権処理を抱えた欧米に比べれば、まだ健全に見えた。

投機資金が円に集まり、10 年（平 22）「15 年半ぶりの円高」が産業界を苦しめた。11 年には 1 ドル=75 円代の「超円高」を記録した。

その 11 年は、二つのエポックで長く記憶されるでしょう。一つは「東日本大震災」二つ目は「GDP、中国に抜かれ 3 位」国民も産業界も冷静に受け止めた。

転機は 12 年 衆議院選、自民圧勝だった。日本再興を訴えた安倍晋三首相は経済政策を一変。アベノミクス効果に産業界は息を吹き返した。むろん日本の置かれた状況が、大きく変わったわけでもなく、国の財政赤字は世界最悪の水準。しかし今、企業は好業績に力を得て、経済の好循環を実現し、日本再興を果たす原動力となるのは産業界である。真価を問われるのは、これからだ。



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2531 回例会

2018. 4. 24 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ラグビー ガンダー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充



4 月も、もう月末、今週末からはゴールデンウィークという時期になりました。

RC もこの時期になるとほぼ次年度中心となり、今年度は残務処理のようになってまいります。実際今年度の残り例会は今日と最後の新旧交代会を含めてあと 7 回となりました。

4 月 24 日から 30 日までは世界予防接種週間ということで、RI からポリオ撲滅に関するニュースレターが来ておりました。今年度の地区の重点事業であり、当クラブでも大きな事業であったポリオ撲滅運動ですが、今年度ポリオ撲滅のイベントを実施したロータリークラブは過去最多だったということです。

当クラブも今年度 3 回のポリオ撲滅募金を行わせていただきました。8 月 26 日と 9 月 24 日に修善寺駅にて伊豆総合高校生と合同で、また 10 月 20 日にはオープンロータリー例会にて、計 3 回合計金額として 63499 円をロータリー日本財団に送金致しました。

今まで、あまりこのような大規模な募金活動を行った事はなかったわけですが、今回伊豆総合高校生と共同で行ったということは、ポリオ撲滅という意味だけでなく、クラブの会員にとっても、また IAC や青少年健全育成という観点からも非常に良かったのではないかと思います。

実際、IAC のような高校生との事業を考えると、このような募金や修善寺大掃除のような、体を使った事業も必要ではないかと思います。

RI は次年度も今年度を上回るポリオ撲滅のイベントを目論んでいるようですので、次年度は募金をわざわざ行わなくても、どこか IAC が関係するようなイベントにポリオ撲滅募金を組み込むとか、例会の中で定期的に行うとかでも、よいのではないかと思います。

ポリオ撲滅に関しては、現在アフガニスタンとパキスタンで数例の発生が見られるだけというところまで来ています。アフガニスタンではこの 3 月に 70000 人を動員して 5 日間で 1000 万人の子供に大規模な予防接種を実施したということです。

ポリオはあと数年以内には完全撲滅が宣言できるところまで来ています。ぜひロータリーのおかげでポリオを撲滅したという瞬間を体験したいものだと思います。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	18/23 名	78.26%	20/23 名	86.96%
今回	19/21 名	90.48%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：木内、浜村
- ・前々回の MU 者：木内 (4/14 綾瀬 RC)
- ：山口 (4/11 愛知 RC)

慶事発表

- ・会員誕生日：4 月 12 日：土田 哲
 - ・奥様誕生日：5 月 6 日：原田 精治
 - ・結婚記念日：4 月 1 日：森田 修史
- 土田会員お誕生日の一言：最後の 40 代を楽しみたいと思っています。





山口和弘会員

会員増強・維持・新会員合同部会 山口和弘

会場は各分科会別に座席が指定され10時半点鐘に始まり一時間程型通りのセレモニーがあり、昼食となりました。12時半から分科会が始まり、会員増強・新会員部会に参加してきました。地区の組織が会員増強維持委員会の下に新会員研修委員会がついているので一緒にと言う事らしいです。他の部会の方も感じているようですが、内容が盛り沢山すぎて、専門用語もあるし資料も少なく、先輩方とのレベルの違いもありすぎて、理解するのにまだまだ時間が必要です。限られた時間なので、仕方ないとは思いますが、風呂敷を広げ過ぎないで、良く協議したテーマに絞って力を傾注する事が身の丈にあったロータリークラブ活動に結びつくと思います。

分科会では、200人以上の参加者があり、当地出身の女優大塚良重さんが現れてびっくりしました。知らない人は、何が始まるのかキョトンとしていましたが、どんどん大塚ワールドに引き込まれて行きました。感情こもる米山梅吉と家族の物語に、奉仕の大切さ、平和の大切さ、日本中のライ病院を訪問して元気付けて回った事、青学小等部にみる子供たちの未来の事、今まで知らなかった米山梅吉にみなさん感動していました。「キープ・ユア・ネームクリーン」の一言に涙ぐんでいる人もいました。後半は、静岡RCの志田パストガバナーの名調子で、ロータリーの友11月号の「日本のロータリー100周年委員会アンケート」の記事を基に志田節絶好調でした。是非もう一度11月号を読んで下さい。クラブの現状と課題運営の悩み、あなたがロータリーを続ける理由等他クラブのみなさんの気持ちがよく分かります。更に、ガバナー月信4月号に志田PGの職業奉仕セミナーの原稿が載っています。職業奉仕は、仕事を通じて社会に奉仕していると言うのは、日本独特の解釈で、もっと外で奉仕活動に汗して、ロータリーを知ってもらおうと述べられていると思います。そうしないと、ロータリーの精神を広く知ってもらえないし、会員にも誘えられないと言う事でしょう。浜松中ロータリークラブが10人増やした経緯を委員長に述べてもらいましたが、勧誘は熱意・しつこさとの事でした。



小島昭男会員

社会奉仕・国際奉仕合同部会 小島昭男

網領に明記された「奉仕の理想」とは自らの職を与え続けてくれている社会に感謝し、その心の基本として私生活、社会、職業生活において利己的な欲求は最小限に留め常に他に奉仕することを目標とする

そのためにはクラブの友情と親睦の絆をもって地域社会、国際社会への奉仕活動で理解を深める活動を継続させなければならない。

＊「奉仕活動はクラブ内の一体感を再認識させてくれる」が一番多い意見でした

＊2018.9.2 社会奉仕・国際奉仕セミナーが開催されます。

会場：富士レークホテル 受付：12：30～ 開会点鐘：13：00

講演：ヤフー㈱内藤剛氏「ITを通しての社会奉仕、国際奉仕とは」

女優 大塚良重氏「米山梅吉翁の一人語り」

講師：次年度地区職業奉仕委員長 都留RC 相川義美氏

1923年国際大会で採択された「ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである。」についての説明を受けました。その中で「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という倫理原則を最近の具体例でわかりやすく説明をしていただきました。

一例として、今年2月の福井県での大雪による国道での立ち往生の際、「餃子の王将」や「山崎製パン」が無償でドライバーに食事を提供しました。阪神大震災や、東日本大震災の時の経験を活かしての対応でした。このことがSNSを通じて全国に発信され、「餃子の王将」、「山崎製パン」の株価が上がったそうです。このようなことも職業奉仕の一環であると教えていただきました。

職業奉仕というと、我々まだロータリーに入会して日の浅い会員には、非常に難解なテーマであります。このような具体的な例を挙げていただけると、なんとなくですが理解が進むような気がいたしました。また、ベテランの職業奉仕委員会のメンバーにとって前橋RCの本田博己氏が、ロータリーの友2017年1月号に掲載した「職業奉仕はロータリーの根幹か？」は今までの職業奉仕に対する考えに一石を投じた内容であることの紹介を受けました。私も何度か読み返してみたものの、勉強不足であり、それについての感想を述べるまでには至っていません。

本田氏の小論文は、インターネットで閲覧できるようですので、勉強のために読んでみたいと思います。



石井政一会員



原田精治会員

ロータリー財団部会 石 井 政 一

本年度は、年次基金1人150\$の地区目標は達成出来ました。

昨年度は、日本では寄付ゼロクラブはありませんでした。これは、世界でも初めての快挙となり、国際ロータリークラブより高く評価されました。

ポリオプラスでは、世界ポリオデーに地区内各クラブがキャンペーンを実施、これまでに1人25\$の目標が達成できそうです。2018年度地区目標は1人30\$です。

ロータリーカードの加入推進

奉仕活動に参加する

地区補助金プロジェクトを活用

グローバル補助金プロジェクトも海外の姉妹クラブ等、共同でプロジェクトを立案して下さい。

青少年奉仕部会 原 田 精 治

- ・フレッシュな目線で今までのローターアクトの活動を振り返り、ベテランローターアクトの協力を得ながら活動の活性化を図る。
- ・老若男女を問わない人々のつながり、特にロータリアンとインターアクターとの和の形成、強化。
- ・ロータリアンとインターアクターに事業への積極的参加の働きかけ。
- ・今回地区協議会に参加して感じたこととして、私たちのような入会して間もない会員にロータリークラブの基礎的なことを教育していただく機会があると、より一層の理解が得られると感じましたので、是非そのような機会を作っていただければと思います。



水谷隆一会員

米山記念奨学部会 水谷 隆 一

公益財団法人米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体で、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援している。特色として奨学金による経済的な支援だけでなく、RC独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援をしている。本年度 2620 地区では、静岡 9 人・山梨 5 人の奨学生を受け入れる。地区内には通算 26 人お世話したクラブから 0 人のクラブまで大学からクラブまでの距離分、クラブ意識に格差があるように思う。

伊豆中央では今迄に 3 名の奨学生を受け入れているが、今後も機会があれば奨学生を受け入れてみたいと考えています。また、地区奨学委員会からは寄付目標 16.000 円／1 人となっているが、伊豆中央では普通・特別寄付合計 7.000 円／1 人。地区内平均 4.000 円／1 人よりは多いが、頑張れる人は特別寄付をお願いするのが本年度委員会の役目になります。以上、宜しくお願い致します。



古藤田博澄会員

ガバナー補佐・会長・幹事・公共イメージ向上合同部会 古藤田博澄

ロータリークラブとは？ 何をやっている団体？

ロータリーの戦略的目標 一言で

「私たちは責任あるリーダーとして、世界（地域社会）の切実な課題を解決するために行動します。」

「世界（地域社会）を変える行動人」

そのために 力をつなごう 変えていこう

そのために 『汗をかく奉仕の必要性』 それこそが 世界のトレンドであり 時代の要求である

そのことで『ロータリークラブの持続可能性を高める』

「職業奉仕」という言葉ではなく、世界共通の「奉仕の理念（奉仕の理想）」

The Ideal of Service. という言葉でロータリーの理念を深めていこう。

「職業奉仕」を否定しているわけではない。社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕も含めすべてが、ロータリーの奉仕ということ

奉仕の理想の結果つながる 「ロータリアンの商売＝職業の繁栄なくしてロータリーなし」

経営者にとって、広く人格・品格向上を研鑽するクラブをカタチにする。＊知見を深め人脈を拡げる。その活動（すべての奉仕）を通して、得られた新たな人脈や地域とのつながりや信頼は、必ずや自らの商売に活かせる何かになるはずです。＊CSR 三方よし

2020 年日本ロータリー100 年を迎える、今こそ「奉仕（サービス）」の理念への理解と推進、実践を深めよう。



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2532 回例会

2018. 5. 8 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライター ガーシー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L 原田精治

斉唱「君が代」「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充

今日は、4 時から伊豆総合高校にて IAC 例会が開催されました。出席された皆様ありがとうございます。

今回の例会が、例会らしい例会としては、今年度最初で最後の IAC 例会となります。今年度は例会以外にポリオ撲滅募金やオープンロータリー、写真展など行っているわけですが、やはり毎月とは言いませんが、ある程度の頻度で例会を開催してほしいと思います。

少し伊豆総合高校 IAC について振り返ってみますと、2011 年 11 月に設立され、今年の秋で 7 年目になります。

この地域の若者の関心を地域と国際社会に広げ、地域の将来を担う人材を育成する、という目的で設立された IAC。IAC 設立は当クラブの長年の念願であったわけですので、その意味では目的を達成した訳ですが、設立後の運営については中々思うようにはいっていないというのが現状です。

当初、生徒会と自然科学部とでジオ関連を中心に活動を行っていました。当初の 2012 年度では 7 回の定例会とジオツアーやジオパーク国際ユネスコ会議への参加などを行っていましたが、翌年くらいから定例会の回数は激減しています。

活動としては、2014 年には修善寺大掃除へのビブス贈呈、また 2015 年は虹の郷でのフォトフレーム製作設置、2016 年度は狩野川公園でのカウントダウンボード製作設置など、財団補助金を利用した事業は毎年行っていますが、IAC らしい例会はほとんど行われていないのが現状です。

何とか、この現状を打破して学校側が自主的に活動や例会を行っていただけるようになるということが、

これからの課題だと思います。そのためには、今のようには生徒会が IAC を兼ねるという形では難しい、なんとかクラブや同好会という形で独立できないかと思っています。

今回、伊豆総合高校も校長先生が代われ、深澤校長となりました。4 月に表敬訪問に伺ってまいりましたが、深澤校長先生も IAC に関してはなかなか良い感触で期待出来ると思います。IAC がクラブまた同好会のような形で伊豆総合高校に定着するように今後も頑張っていきたいと思っています。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	15/21 名	71.43%	18/21 名	85.71%
今回	17/22 名	77.27%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：小野憲、紀平、土屋雄三、浜村、土屋龍太郎
- ・前々回の MU 者：石井 (4/14 地区協議会)
：土田 (4/14 地区協議会)
：土屋雄三 (4/4 三島 RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

- ・木内昭夫：ノータイで失礼。
- ・山口和弘：①伊豆ジオパーク、世界認定おめでとう。
②伊豆総合高校生徒会の中に IAC 部を置き、力を入れてくれることになり感謝。

(本日のスマイル合計：¥6,000-)

慶事発表

会員誕生日 5 月 8 日：飯田健吾
お誕生日の一言：71 歳になります。あっという間に一年が過ぎました。これからもよろしくお願いいたします





私の生い立ち

生まれは東京の浅草で、1歳の時火事にあったそうです。こたつに寝ていた祖母が、私と3歳の兄を両脇に抱え脱出したそうです。

24歳～起業し、いろいろな商売をして、45歳～ゴルフ場関係で仕事をする。現在は富士箱根カントリークラブの支配人代理として在籍中。

趣味は、ゴルフと麻雀、好きな言葉は「気心腹口命」（気はながく、心はまるく、腹たてず口つつしめば、命ながかれ）という意味です。もともとはインドの達磨大使の言葉らしい。（達磨大使とはダルマのモデルになった人。禅宗の僧侶で日本では鎌倉時代に教えを説いたと言われていています。数十年も座禅を組んでいたため手足が萎えて腐ってしまったという伝説です。）

ゴルフ業界の現状

現在全国で2300コースあり静岡県内には91コースで第6位です。ちなみに第1位は北海道で173コース、最下位は島根と高知で11コースです。

減少しつつあるゴルファー人口をゴルフ業界全体で歯止めをかける動きが本格化してきた。静岡県でもジュニア育成やマナー・エチケットなどの指導や講習・実践を実施中。スポーツの中でも特にマナー・ルールに厳しいゴルフをよく知ってもらう目的です。



スクールゴルフプロジェクトとは

ゴルフは、そのゲームにおいて自己健康・他者への心配り・規則順守・礼儀とスポーツマンシップを修養できる教育的要素を持ち、他方、将来の社会生活や健康長寿に欠かすことのできない生涯スポーツとしても親しまれています。

このゴルフを静岡県下高等学校・中学校の体育授業、選択授業や部活動で採用いただくことを推奨し、講師派遣・用具提供・ゴルフ場開放などの援助を実施することで、広くゴルフの魅力を伝えながら、学校教育の発展と青少年の健全な育成を図ること、合わせてゴルフ人口を拡大することを目的とするものです。

授業支援

- 生涯スポーツとしてゴルフは最適であることを加ってもらう。
- プロゴルファーによる安全で効果的な実技指導を行う。

部活動支援

- 実践的な力をつける(ゴルフ場での練習も組み込む等)
- 専門的な指導で競技力を向上させる。

学校行事支援

- 体験学習等でゴルフの魅力やゴルフ場の豊かな自然に触れることができ、地域の産業としての理解も深めてもらう。

スクールゴルフプロジェクトの現状

高等学校の実施状況 (H27.3まで)

- ①授業実施、実施検討校 32校
- ②部活動実施、実施検討校 9校
- ③支援授業時間数延 約2600時間
- ④実施期間 H26.6～H27.3
- ⑤授業参加生徒数 延 約3,690名

中学校の実施状況 (H26.12まで)

- ①授業実施、実施検討校 6校
- ②部活動実施、実施検討校 3校
- ③体験・ふれあい学習 3校
- ④支援授業時間数延 約20時間
- ⑤実施期間 H26.10～H26.12
- ⑥授業等参加生徒数 延 約250名

これからの「スクールゴルフプロジェクト」事業推進のポイント

事業採用学校への今後の事業拡充案

- ★小・中・高等学校の先生方へ「ゴルフ研修」の実施
- ★中学校の部活動に対し具体的な支援内容を提案
- ★地域ふれあい交流日や体験学習でのゴルフ採用
- ★ゴルフ場見学・ゴルフ体験を勧める。
- ★小学生は「ジュニアゴルフ教室」のゴルフ場での実施会場、回数を増やして、通年で開催
- ★小学校の「クラブ活動」への導入を検討いただく。

※2015年3月現在で県内18の高校・中学でH27年度の授業や部活への採用を検討中

＜拡大施策、取り組みの方向＞

1. 会員ゴルフ場の受入、支援体制の拡充をお願いする
2. ゴルフ振興等の協力体制の構築支援



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2533 回例会

2018. 5. 15 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊ノH.S. ライター ガンジー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信

会長挨拶

会長 長友範充



本日の例会は内規・細則の改定検討会となっております。

この後、土屋委員長から詳しい説明がありますが、今回の改定、いくつか改定点があるわけですが、主な目的は会費の減免制度を作ることにより、より入会しやすくし、それを増強に繋げると言うことです。

以前からお話していることですが、規定審議会の改正以降、各クラブが柔軟に例会や活動を定義し、多様性・柔軟性を持って地域やクラブの特色を出す。そのような流れとなってきました。そして何よりも、今の時代またその地域の特性に合わせて、より入会しやすくまた負担は少なくし、活動はしっかりやっというロータリーが求められています。

今年度も例会回数の削減など若干手を付けたところもありますが、今回入会費減免制度を新たにつくることにより、さらに多様な人材確保、また柔軟な運営が可能になると思います。

詳しい情報がないので分かりませんが、かなりのクラブにおいて、このような内規・細則の改定が検討されていると思います。

先週の RI のニューズレターでも、アメリカの例

ですが、会員区分を新会員・正会員・法人会員・家族会員・フレンドシップ会員に分けそれぞれに会費の減免を設け、会員数や活動とも大きく発展したクラブが紹介されていました。その記事の中にもありましたが、入会を躊躇する一番大きな要因は、金銭的また時間的負担だと言うことです。日本でも多分そうであろうと思います。

今回の改訂により、後継者の方、ご家族、同じ会社の方、また若い方達が入会しやすくなる、そして今後の会員増強につながっていくことを期待します。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	19/21 名	90.48%	20/21 名	95.24%
今回	15/22 名	68.18%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：石井、木内、土田、土屋雄三、浜村、原田、森田
- ・前々回の MU 者：木内 (4/21 米山運営委員会)

スマイル報告

親睦友好副委員長 小島昭男

- ・小林貞博
長友先生、猫で大変お世話になりました。
(本日のスマイル合計：¥4,000-)

慶事発表

入会記念日 5 月 18 日：飯田晃司

幹事報告

副幹事 水谷隆一

来週は来期計画についてです。

細則及び内部規定改定 論点整理

平成 30 年 5 月 15 日

定款・細則委員会

- ・定款、細則との整合を図る。重複部分を見直し。
- ・入会を奨励するため、会費を減免。細則及び内部規定改定。
- ・慣例的に運用している積立について明記。

細則

- ・第 6 条 後継者、頑張っている人、若い人の会費を減免できる。

内部規定

- ・第 1 条 第 2 項を削除、細則に理事会の構成が表記。
会長エレクトが副会長兼務を解消。順繰り昇格を見直し。
幹事経験のない会長体制構築、運営方法見直し
- ・第 2 条 第 3 節、総会で選考委員長が理事候補 7 名の発表を以って、当選。
次期会長は、前年総会で決定済。直前会長は居残り。計 9 名。
- ・第 3 条 例会に関するものは、定款に表記。
取消、祝祭日がある週の例会・会員の死亡・年 4 回まで特別休会。
例会のない火曜日を、委員会や炉辺会合に充ててはどうか。
- ・第 4 条 例会欠席の対応。理事会承認のプロジェクト等で MC 可
事務局から、出欠確認の FAX。それでも把握できない。
- ・第 5 条 年会費 27 万円を基準は、細則に表記。支払期限を第 2 例会。
減免額は、人頭分担金等最低限度の経費（新会員財団寄付金、米山記念奨学会寄付金、
管理運営委員会費の一部、RI 人頭分担金、地区資金分担金、IM 登録料、例会費等）を
除いた範囲内で理事会が決定。
第 2 項 会費と別に徴収している別途積立について記載。
財団寄付準備積立に収納後、会員全員分の財団寄付金に相当する額を一般会計へ繰り出
し、改めて財団の年次寄付金として支出。
第 1 項に相当する会員は、周年事業積立を当面免除する。
- ・第 6 条 入会手続き、①推薦書を幹事に提出②理事会③会員の意向確認④ゲスト参加 3 回、短縮
可、再入会者対応
RC の例会はある意味閉鎖社会、「袂脱いで、お誕生祝い」
他クラブ会員の MC、卓話者或いは会長ゲスト（理事会内諾）
- ・第 7 条 退会者等の対応、クラブと良好な関係維持、功績
- ・旧 12 条 再入会者規定削除

6 月の理事会に、定款細則委員会より「内部規定の改定案」提出

6 月 19 日の例会で、改定案承認、

細則改定（案）

第6条 会費

第1節 - 会費は、RI人頭分担金、「ザ・ロータリアン」誌またはロータリー地域雑誌の購読料、地区人頭賦課金、クラブ年会費、そのほかのロータリーまたは地区の人頭賦課金で構成される。クラブ年会費は270,000円とする。会費は、毎年2回7月1日および1月1日に支払うものとする。

第2節 - 理事会は、新会員の入会を奨励するため、下記の事例に相当する会員の会費を、減免することができる。

- ・ 現会員の家族又は同一の事業所に勤務する者が、正会員になろうとする場合
- ・ 地域社会に有益な活動に従事する者が、正会員になろうとする場合
- ・ 40歳未満の者が、正会員になろうとする場合

内部規定改定（案）

第5条 会費その他に関する規定

第1節 会費

➤ 細則第6条 年会費 270,000円と記載あり

- (1) 会費の徴収は年2回とし、第1回は7月の第2例会まで、第2回は1月の第2例会までに納入する。
- (2) 細則に定める新会員の会費を減免については、当該会員個人にかかる費用（新会員財団寄付金、米山記念奨学会寄付金、管理運営委員会費の一部、RI人頭分担金、地区資金分担金、IM登録料、例会費等）を除いた範囲で、理事会が決定する。
- (3) 家族会、その他不時の出費に対してはその都度徴収する。
- (4) 退会者の既納会費は還付しない。
- (5) ビジターの会費は、近隣クラブおよび諸物価等を考慮して理事会で決定する。

第2節 別途積立

(1) 財団寄付準備積立

会費とは別に、理事会が定める額を財団寄付準備積立金として収納し、在籍会員全員分の財団寄付金相当額を一般会計に繰り出し、同額を財団の年次寄付金として納付する。

(2) 周年事業積立

会費とは別に、理事会が定める額を周年事業積立金として収納し、周年事業実施年度に、周年事業特別会計に繰り出し、周年記念事業を実施する。尚、前節に定める新会員については、当面免除する。

第6条 会員の入会手続

- (1) 会員推薦又は増強委員会推薦は、書面にて幹事に提出、理事会で審議する。この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、事前に漏らしてならない。理事会は、会員資格の条件を満たしていることを確認した後、会員に発表又は郵送にて承諾を求める。
- (2) 理事会は、被推薦者について発表後7日以内に、会員の誰からも意義の申し立てを受理しなかった場合、例会に3回ゲスト出席した後、会員に選ばれたものとする。
尚、ゲスト参加の回数は、理事会の判断で減ずることができる。再入会の場合は、ゲスト参加を求めないものとする。



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2534回例会

2018. 5. 22 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライター ガバナー 松村友吉
会長 長友範充 幹事 土屋雄三
会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 原田精治 S.L. 土田 哲

斉唱「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充

5月も最終例会となりました。今日が終わりますと、6月は5日の会員卓話、そして12日はトンプリ訪問で特別休会となりましたので、19日の委員会実績報告、そして26日に最後の新旧役員交代会と残り3回となりました。残りわずかですが、最後までよろしくお願い致します。

今日は、次年度も近いということで、会費の話をししたいと思います。

前回の例会、土屋委員長の細則、内部規定改定の話でも会費の問題が出ましたが、当クラブの会費納入のハガキを見て見ますと、上(下)半期一般会費・財団寄付積立金そして周年危難積立金と3項目書かれていて、合計となっています。

この中には、クラブの運営にかかる経費、例会費(食事代)・事務局費など、また、RIや地区の活動費、そしていくつかの寄付金が含まれているわけですが、その中で財団寄付金と米山奨学会寄付金は純粋な会費ではなく、各個人任意のものです。地区協議会の資料を見ても分かるように、地区目標となっており、財団寄付また米山奨学会寄付はあくまで目標です。

当クラブでは便宜上一律に徴収していますが、例えば財団寄付金には年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金などあり、これらを寄付することが推奨されているということです。米山奨学会寄付についても普通寄付、特別寄付、遺言寄付などがあり、同じように寄付は任意です。

当クラブは一律に会費と一緒に徴収していますが、それを今更変えることもないとは思いますが、実は寄付金は会費とは違うものであるということも頭にに入れておいていただきたいと思います。

また、国際ロータリーの会費であるRI人頭分担金は

2016年の規定審議会で3年間にわたって、毎年4ドルずつ増額することが決まっております。従って2018-19年度は64ドルです。

時代の流れ、また新会員の増強のためなど、近年会費を下げる傾向にあります。しかしながら、固定費的な経費もありますので、会員数が少なくなってくるとその部分の負担がかなり大きくなってきます。今後なるべく無駄を減らし、かつ会員を増強していかなければ、財務的にさらに厳しくなってくると思われます。

次年度以降もそのようなことを十分考えていただきたいと思います。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	17/22 名	77.27%	19/22 名	86.36%
今回	15/22 名	68.18%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：小野信、小島、土屋雄三、浜村、土屋龍太郎、森田
- ・前々回のMU者：紀平 (5/10 三島西RC)
：土屋雄三 (5/18 せせらぎ三島RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

- ・土田 哲：会報が遅れてしまい申し訳ございません。
(本日のスマイル合計：¥16,000-)

慶事発表

会員誕生日 竹村 淳一郎：5月29日
入会記念日 紀平 幸一：5月22日
結婚記念日 山口 和弘：5月24日

竹村会員お誕生日の一言



67歳になります。ゴルフが大好きなのですが、なかなか上達できません。どなたかロータリーの友情をもって御指導いただければと思います。

- ・5月29日:特別休会です。 6月5日の卓話は石井会員卓話となります。
- ・三島西RC 5月31日:例会会場 米山記念館 6月3日:国際交流フェア
- ・三島RC 5月30日:特別休会

委員会報告

I M実行委員会: I M決算報告(総務委員長 中山博司)

次年度計画

次年度会長 古藤田博澄



「奉仕の理想」を考えよう!

ロータリーの戦略的目標は、

「私たちは責任あるリーダーとして、世界（地域社会）の切実な課題を解決するために行動します。」

そのために『汗をかく奉仕の必要性』それこそが、世界のトレンドであり時代の要求である。ロータリーの奉仕とは、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕すべてである。

『自分のために』、そして『自分以外の誰かのために』役に立つ行動を起こすことが不可欠。経営者にとって、広く人格・品格向上を研鑽するクラブをカタチにする。

知見を深め人脈を広げる。その活動（すべての奉仕）を通して、得られた新たな人脈や地域とのつながりや信頼は、必ずや自らの商売に活かせる何かになるはずです。



原田会員: 新入会員にわかりやすく奉仕の理想を伝えていくことや各クラブの規模に見合った活動が大事な事だと思います。



雨宮会員: 自身が体験したカンボジア難民キャンプでのボランティア活動時の出来事をお話いただきました。



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2535 回例会

2018. 6. 5 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 H.S. ライター ガバナー 松村友吉

会長 長友範充 幹事 土屋雄三

会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱「君が代」「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 長友範充



本日は、石井会員の会員卓話となっております。会員卓話としても最後、例会らしい例会としてもほぼ最後となります。後ほどよろしくお祈いします。

前回の例会は内規・細則の一部改定検討ということで土屋委員長にお骨折りいただきました。本日の理事会で承認頂ければ、次回例会にて改定ということになります。

今回の改定の趣旨は、会費減免制度を新設し、入会しやすくするという、会費が入会のネックとなっているなら、その部分を少し何とかしようということです。具体的な減免金額については、これからの課題ですが、ご家族・同じ会社・また若い人など明らかに入会しやすくなると思われますので、この制度が適用になる方、また後継者の皆様などぜひ再度のご勧誘をお願いしたいと思います。

また、次週 12 日はトングリ RC 訪問ということで、特別休会とさせていただきます。

今回は通常の訪問ではなく、姉妹関係を解消し、友好関係に一区切り付けるという目的があります。姉妹関係をわざわざ解消しなくてもという意見もありますが、以前とは違って当クラブも人数も少なくなり、実際姉妹クラブとはいってもほとんど交流がないことも事実です。将来のために負担になりそうな事業、余分なものは切り捨て、整理していった方がよいと思います。

今回、会員とご家族を含めて 13 名、総勢 15 名という人数の訪問となりました。最後の公式の訪問としてふさわしいと思います。参加される皆様の御協力に感謝致します。

今回は 19 日の委員会事業報告、そしてその後は新旧役員交代会、この 2 回で今年度終了となります。

いろいろなことがありましたが、おかげさまで今年度計画していた事業はほぼ完遂することが出来ました。ありがとうございました。

本当にあとわずかですので、最後までよろしくお祈い致します。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	15/22 名	68.18%	19/22 名	86.36%
今回	20/22 名	90.91%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者 : 雨宮、浜村
- ・前々回の MU 者: 石井 (5/31 三島西 RC)
- : 土屋雄三 (5/31 せせらぎ三島 RC)
- : 木内 (米山運営委員会)
- : 土田 (5/15 北海道 E クラブ)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

- ・土屋雄三、土田 哲
石井さん、卓話よろしくお祈いいたします。
- ・飯田健吾
小野先生、先日は大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・紀平幸一
今般、静岡県医師会会長に就任いたしました。
- ・小野 憲
紀平先生、静岡県医師会会長就任おめでとうございます。
- ・山口和祐
紀平先生、おめでとうございます。
(本日のスマイル合計: ¥20,000-)

- ・6月12日：特別休会
- ・6月19日：委員会事業報告
- ・6月26日：新旧役員交代会（招福の宿あびすや）

藤田弓子名誉会員

おかげさまで、劇団いず夢 20 周年となりました。多数のイベントを準備していますのでよろしくお願いいたします。是非お越しください



藤田弓子名誉会員

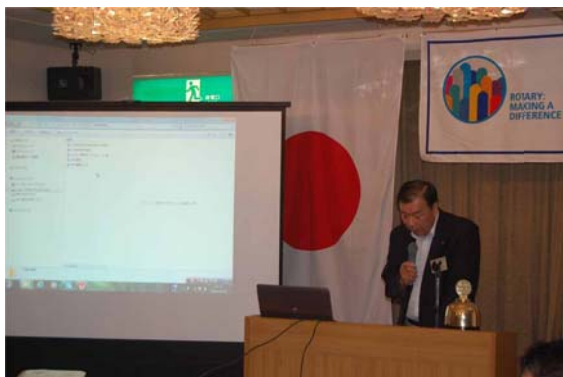
慶事発表

- ・入会記念日:5月22日 小林貞博
- ・奥様誕生日:5月27日 森田修史



卓話

石井政一



出発前に5つの唱和

1. だろろ運転、事故のもと
2. 腕に頼らず、スピード落せ
3. 焦らず、慌てず、腹立てず
4. 追越し、割込み、お先にどうぞ
5. 人の命にかけがえなし

今、トラック運送業界では、安全・安心に荷物を輸送するため、様々な取り組みをしています。

運転者の指導・教育を通じて、事故防止を図る中でその責務を果たし、安全・安心に運送事業が営業できるように日々努力をしています。

また、事業主にとってトラックは、安全性・燃費性能、耐久性、家と一緒ですので快適性とすべてが求められています。

運送会社では、運行管理者又は運行管理代務者が毎日点呼を行っています。

安全運航を確保するために、車と運転手のいずれにも異常がないことが基本的条件です。そのために車両については、運行前に日常点検を実施することが義務付けられており、運転者については点呼を実施することが義務付けられています。

運転業務は、管理者の目の届かないところで行われます。運転手はトラックにいる時間が長く運行管理者と顔を合わせる時間も限られています。その限られた時間を最大限に活用して、運転手に安全確保に必要な確認や指示、アドバイスをを行う場が点呼です。したがって点呼が有効に機能しているかどうか、安全運航を確保できるかどうか重要な鍵を握っています。



Rotary

ロータリー
変化をもたらす伊豆中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2536 回例会

2018. 6. 19 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

2017-18

RI 会長 伊藤 友吉 ガバナー 松村友吉
会長 長友範充 幹事 土屋雄三
会報委員会 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱「我等の生業」

会長挨拶

会長 長友範充

先週トンプリ RC 訪問に参加された皆様、お疲れ様でした。たいへんな強行軍でしたが、おかげさまで有意義なトンプリ RC 訪問と観光ができました。ありがとうございました。

トンプリ RC の皆様にも大変な歓迎をしていただき、例会・観光・会食など非常に御世話になりました。姉妹クラブを解消に行ったのに本当に申し訳ないくらいでした。トンプリの皆様にも正式な姉妹クラブは解消したが、交流はこれからも続けていってほしいと言われております。今後タイでの事業、またグローバル補助金事業などの機会があれば協力していただけたと思いますので、個別の交流は続けていって頂きたいと思っております。会員の皆様もバンコックに行く機会がありましたら、ぜひメイクアップやビジターとして例会に出席していただきますようお願い致します。

また、飯田会員と中山会員が本日よりバンコックに行かれております。今回の訪問のお礼をお願いしておきました。そして、これは全く予定外の事でしたが、今週の 22 日に 60 周年記念として我々が寄贈した透析器の贈呈式がチェンマイにて行われるとのことをトンプリのメンバーから聞き及びまして、飯田会員と中山会員がそのころチェンマイにいらっしゃるということで、出席をお願いしておきました。ご了承願います。

トンプリ訪問に関しましては、次年度 7 月末に報告例会が予定されていますので、詳細な報告はそちらで行いたいと思います。まずは、参加されたメンバーの皆様に御礼申し上げます。

本日は、委員会実績報告となっております。通常 2 回の例会で行っていたわけですが、今年度は本日 1 日での委員会実績報告となります。若干の時間延長になるかもしれませんが、ご容赦願います。

また、この後内規・細則の一部変更の賛成投票を行いますので、こちらもよろしくお願い致します。

出席報告

委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	16/23 名	72.73%	18/22 名	81.82%
今回	19/22 名	86.36%	会員総数	24 名

- ・今回の欠席者：飯田健吾、中山、浜村
- ・前々回の MU 者：土屋雄三（トンプリ RC）
：土屋龍太郎（6/1 ガバナー補佐会）

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

- ・雨宮演邦、原田精治、土田哲
土屋雄三幹事様、大変お疲れ様でした。良い思い出となりました。細かなお心遣いをいただき本当に楽しい最高の旅行でした。心よりお礼申し上げます。
- ・玉置 敏
タイトンプリ RC 訪問に参加された皆様、お疲れ様でした。土屋幹事、お世話になりました。
- ・長友範充、山口和弘
タイトンプリ RC 訪問に参加された皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。
(本日のスマイル合計: ¥24,000-)

慶事発表

会員誕生日

雨宮演邦:6月23日 小野 信:6月29日

入会記念日

竹村淳一郎:6月21日

奥様誕生日

木内昭夫奥様 庸子様:6月14日

小野 信奥様 唯起子様:6月29日

古藤田博澄奥様 幸枝様:6月30日

誕生日の一言

- ・雨宮演邦：78 歳になります。よろしくお願いいたします。
- ・小野 信：71 歳になります。よろしくお願いいたします。

今回、入会を奨励することを主な目的に会費減免制度を新設するため、細則・内部規定の一部変更を提案いたしました。5月15日の例会において土屋定款細則委員長より会員に対する説明、協議を行い合意を得ることが出来ました。6月5日大12回理事会において協議し承認を得ました。本日の例会において賛成投票を実施し、賛成をいただきましたので細則、内部規定の一部を変更いたします。

委員会実績報告

クラブ管理運営委員会 古藤田博澄

クラブ運営の円滑化に向け、以下の通り実施いたしました

- ① 例会プログラムの計画通りの実施
- ② 財団プロジェクト、オープン例会の実施
- ③ IM実施までのバックアップ
- ④ 今季後半の例会ほかクラブ運営の円滑化

親睦友好委員会 小島昭男

年初計画の事業として京都乙訓 RC 来訪・相模原西 RC 訪問の交流事業、クリスマス家族例会の懇親事業を実施して参りました、残すは来週6月26日予定の新旧役員交代会のみとなりました。委員会の皆さま並びに会員の皆さまのご協力感謝申し上げます

出席委員会 小林貞博

事務局の協力のもと、出席確認の徹底を図ることにより、食事の無駄をなくすることができました。

5月23日までの集計で、出席平均19人。修正出席平均22人。出席平均率は80.96%、修正出席平均率は89.68%となっております。全員出席は(100%)は3回でした。

会報委員会 水谷隆一

今年度から会報のフォーマット作成し、グループウェアを利用し議事内容入力、写真貼り付け、校正、印刷の流れが出来ました。委員の方々の御協力ありがとうございます。

会員増強委員会 紀平幸一

残念ながら1名の増強で終わりました。本年は量より質という事にしたいと思います。あいかわらず退会が止まりません。理由もしっかり検証しないといけないかもしれません。次年度も同委員会です。本年よりすこし頑張れたらと思っています。

インターアクト委員会 竹村淳一郎

・インターアクト研修会が昨年6月4日富士グランドホテルにて開催され参加しました。危機管理研修、インターアクト年次大会、指導者講習について説明を受けました。

・インターアクト指導者講習会が10月29日藤枝順心高校で開催され参加しました。「視覚障害者における読書環境」の

テーマでNPO法人藤枝文庫理事長石神利之氏の講演を聞きました。伊豆総合高校の名倉先生が参加され、学校の理解も出来ているのではないかと思います。

5月8日伊豆総合高校にてインターアクト委員会が新たに再開され、例会が開催されました。次年度は、委員会として運営されることを、学校から報告されましたので、活発な委員会活動が期待されます。

米山委員会 雨宮演邦

最大の行事であります春、秋の例祭を実施。年々充実して来たように思われます。木内理事、水谷事務局長のお二人の努力が実を結んできたと思います。水谷事務局長は全国より訪問される方々を御案内し説明を丁寧に行っております。

公共イメージ向上委員会 山口 和弘

ロータリー財団地区補助金事業が、元々ロータリー活動を地域で知ってもらうための事業である事からも、互いが連携して進める事が大切であります。まず、ポリオ撲滅キャンペーンを伊豆総合高校の皆様と、修善寺駅にて盛大に行いました。その流れで、オープン例会にて地域の有力な皆様にロータリーを体感して頂きました。

フェイスブックなどのソーシャルネットワークサービスを利用して、より一層の知名度アップも研究して参ります。

ロータリー財団委員会 石井政一

・2017年4月21日：国際ロータリー財団に事業計画を提出し、地区補助金を申請しました。結果、2017年8月7日に財団より181,500円が入金となり事業が開始となりました。

・8月8日：伊豆総合高校の校長先生、担当教諭名倉・遠藤先生と下記について打ち合わせを行った。

① 8月26日：修善寺駅西口での伊豆総合高校郷土芸能部による太鼓演奏とポリオ募金を行う事。

② 9月24日：修善寺駅前大掃除とポリオ募金を行う事。

③ 10月20日：サンバレー富士見にて行われるオープン例会の内容

・10月20日：オープンロータリーが行われ、財団プロジェクトの伊豆総合高校と地域貢献の紹介・支援事業が実施されました。

・10月26日にサンバレー富士見にての写真展も終了し、片付けを行った。

・12月6日：国際ロータリー財団事務局に補助金の報告書を提出し、事業は終了。





2017-18

RI 会長 伊豆中央 RC ガバナー 松村友吉
会長 長友範充 幹事 土屋雄三
幹事委員 浜村真由美・木内昭夫・水谷隆一・土田 哲

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2537 回例会

2018. 6. 26 (火) 於 糸比すや旅館

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

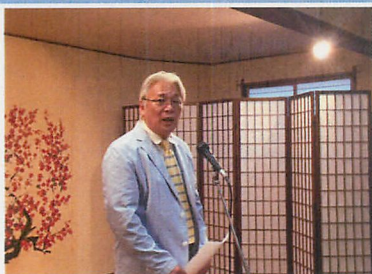
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

会長挨拶

会長 長友範充



いよいよ今年度最後の新旧役員交代会となりました。

まずは、今年度皆様のおかげでここまで来ることができましたことに感謝申し上げます。

今年度当初次の 4 つの基本方針を立てました。

- 1) 第 2 分区及び IM の担当
- 2) 会員増強・退会防止
- 3) オープンロータリー例会の実施
- 4) クラブに見合った奉仕活動の選別と充実

少しふり返ってみますと、今年度は先ず土屋ガバナー補佐を輩出し第 2 分区を担当するという大きな事業が決まっておりました。

IM は飯田健吾実行委員長のもと、「米山梅吉翁」をテーマにした伊豆中央 RC らしい IM を開催していただきました。そして、土屋ガバナー補佐のもと第 2 分区も次年度第 1 グループのための準備を十分におこなえたことと思います。

クラブの事業としては、まず 8 月からの 3 回のポリオ撲滅募金。伊豆総合高校生の協力を得た 3 回の募金活動は我々にとっても伊豆総合高校 IAC にとっても非常にプラスになったのではないかと思います。また 10 月のオープンロータリー例会も今年度は伊豆総合高校の地域への貢献を紹介するという内容で実施し、ポリオ撲滅募金とあわせて伊豆総合高校また IAC に関連する事業をメインに実施致しました。伊豆総合高校、また IAC への十分な貢献ができたのではないかと思います。

対外的には、恒例の京都乙訓、また相模原西との交

流はもちろんですが、トンブリクラブに関しては姉妹関係の解消という残念な方向性を持ちましたが、11 月にトンブリ 60 周年として透析器の寄贈、そしてこの 6 月に 15 名というメンバーで訪問し、ひとつの大きな区切りを付けられたと思います。

4 つの基本方針のうち 3 つは、おかげさまでほぼ予定通り実施することが出来たわけですが、会員増強と退会防止については 2 名の新会員の方が入会されましたが退会者がこれを上回り、実質はマイナスとなってしまいました。この点は大いに反省すべきと思っております。

私も力不足のなか、2 回目の会長を務めさせていただき至らない点ばかりでしたが、本当に皆様方のおかげで何とか会長職を全う出来ましたことに感謝します。

そして本当に力になっていただいた土屋幹事、また古藤田副会長と水谷副幹事、そして会員全員の皆様にあらためて御礼を申し上げたいと思います。

来週からは、いよいよ古藤田・水谷年度です。次年度も今年度同様、皆様方の全面的な協力をもって、素晴らしい古藤田・水谷年度になりますよう、お願い致します。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	19/21 名	90.91%	20/21 名	95.45%
今回	17/21 名	80.95%	会員総数	24 名

・今回の欠席者：雨宮、小野信、木内、浜村

・前々回の MU 者

雨宮 演 邦 (トンブリ RC)

スマイル報告

・渡辺明彦様、深澤久雄様

旅行ではお世話になりました。

新旧役員交代会

